

令和元年度

学生によるオレンジリボン運動

東京家政大学 実施報告書



実施主体 岩崎ゼミナール、3年生

実施内容 2019年10月27日大学祭にて発表「虐待防止につながる子育て支援」

①事前に取り組んだ内容

授業等で、「児童虐待」や「子育て支援」について学びました。

そこから「育児不安」に焦点を当て、若くして出産・子育てを経験したお母さんの声を聴くことにしました。

8月～10月にかけて、自分たちの周りにいる若いお母さんたちにインタビューをし、そのインタビューをもとに、虐待を防止するための子育て支援について考察し、今後の課題を検討しました。

そして、私たちの学びを、ポスターにまとめました。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

大学祭ではポスターを学内に掲示し、来てくださった方々にポスターの内容の説明や個別の質問に対応する等して、子育て支援に関しての意見交換を行いました。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

児童虐待を防止するために、保護者の育児不安に焦点を当てることとし、インタビューを通じて子育て支援について考察した結果、子育て支援の今後の課題が見えました。

また、それらの課題を踏まえて保育者を目指している私たちが、将来どのような支援を展開していくことが望ましいのか、考える良い機会にもなりました。

大学祭にてポスター形式で一般に対しても公開したことにより、オレンジリボン運動の概要や育児不安についても、より多くの方々に知ってもらえる機会になったと感じています。

写真

